

「学校設定科目」届 (指導と評価の年間計画)

教科	科目	開設学年 (年次)	単位数	教材名等
保健体育	競技スポーツⅡ	3年	2	Active Sports

到達目標 ※	心と体を一体としてとらえ、健康・安全や運動についての理解と運動の合理的な実践を通して、競技力の向上を図る。また、生涯にわたって計画的に運動に親しむ資質や能力を育てるとともに、健康の保持増進のための実践力の育成と体力の向上を図る。
到達目標に向けての具体的な取組【指導上の留意点】	「スポーツⅠ」を発展させ、自己の能力をさらに発揮できるように各競技の特性を理解し課題の解決をめざす。計画的な運動の実践を通して、創意工夫できる能力・自主性を養い、競技力の向上を図る。

月	単元・教材名	指導内容	評価方法	評価のポイント
4月	ハンドボール	<ul style="list-style-type: none"> 基本技術 (スローイング、キャッチング練習) ルールの説明 ゲーム・戦術の組み立て 連携プレイ ゲームの実践 マット運動 (発表と採点) 	<ul style="list-style-type: none"> 計画ノート 記録計測 技能テスト 観察 	<ul style="list-style-type: none"> 運動技能 ノートの内容 受講状況 (積極性・協調性)
5月	器械体操			
6月				
7月	水泳	<ul style="list-style-type: none"> メドレー (4泳法の復習) 基本技術 (シュート、キャッチ) 	<ul style="list-style-type: none"> 観察 記録測定 	<ul style="list-style-type: none"> 運動技能 受講状況 (積極性・協調性)
8月	バレーボール			
9月	硬式テニス	<ul style="list-style-type: none"> サーブ・レシーブ技術の習得 ルールの理解、ゲームの実践 フォーメーション理解 	<ul style="list-style-type: none"> 技能テスト 観察 	<ul style="list-style-type: none"> 受講状況 (積極性・協調性)
10月				
11月	バスケットボール	<ul style="list-style-type: none"> 基本技術 (ソフトテニスとの違いの確認。特にバックハンド、ボレー) ゲーム グループ学習 	<ul style="list-style-type: none"> 技能テスト 試合結果 	<ul style="list-style-type: none"> 受講状況 (積極性、協調性、試合の内容) 運動技能 試合の勝敗
12月				
1月				
2月	競技スポーツⅠ・Ⅱの実施種目より選択	<ul style="list-style-type: none"> 2年間行ってきた種目の復習 	<ul style="list-style-type: none"> 観察 試合結果 	<ul style="list-style-type: none"> 受講状況 (積極性、協調性、試合の内容) 試合の勝敗
3月				

※学習指導要領に示された教科の目標をふまえて設定すること。

別紙様式3-①の(1)に記した「学校設定科目」について、科目ごとに作成すること。